

長崎大水産

高山

第34回

全日本カッター競技大会

「第5回海の祭典」
"TOP50サマーポートフェスティバル" プレイメント



日時 平成2年5月13日(日) (雨天決行)

9:00~15:30 決勝 14:20

会場 東京港 晴海ふ頭沖

主催 全日本カッター連盟

主管 防衛大学校

後援 「第5回海の祭典」推進協議会
東京港開港50周年記念事業実行委員会

協力 東京海上保安部 東京商船大学

第34回 全日本カッター

競技大会を迎えて

防衛大学校長 夏 目 晴 雄

風薫るさわやかな5月、東京晴海において第34回全日本カッター競技大会が開催されますことは、誠に慶賀に堪えません。

選手諸君は、今日のこの日に備えて雨風をものともせず、それぞれの地において鉄腕を鍛えてこられたことでありましょう。

カッターとう漕は、一見極めて単純な運動に見えますが、クルーには他の運動では例を見ない強靱な気力・体力はもとより、心・技・体の調和と一糸乱れぬ団結が要求される伝統的かつ男性的な競技であります。

どうか諸君、日頃培ってきた技と不屈の精神力を遺憾なく発揮され、悔いのない熱戦を展開されるとともに、海を愛する者が海を通じてより一層友情を深められ、海国日本の発展の礎となることを確信しております。

最後に、本大会を開催するにあたり御協力、御支援を賜りました各位に対し深く感謝します。

第 3 4 回 全 日 本 カ ッ タ ー 競 技 大 会

主 催		全日本カッター連盟
主 管		防 衛 大 学 校
後 援		「第 5 回海の祭典」 東京港開港 5 0 周年記念事業実行委員会
協 力		東京海上保安部 東京商船大学
日 時		平成 2 年 5 月 13 日 (日) (雨天決行) 9:00~15:30
会 場		東京港 晴海ふ頭沖
参 加 校		海 技 大 学 校 東 海 大 学 海上保安大学校 東京商船大学 鹿 児 島 大 学 東京水産大学 神奈川歯科大学 長 崎 大 学 神 戸 商 船 大 学 日 本 大 学 水 産 大 学 校 三 重 大 学 電 気 通 信 大 学 防 衛 大 学 校

会 議 日 程

主将会議	日 時	5 月 12 日 (土) 16:30~17:30
	場 所	東京商船大学 会議室
	出席者	参加各校 主将及び主務
	議 題	競技大会実施要領の事前説明 組合せ、コース及び使用艇の 抽選その他調整事項
連盟会議	日 時	5 月 13 日 (日) 16:00~18:00
	場 所	東京晴海海員会館 会議室
	出席者	参加各校顧問教官及び代表学生 2 名
	議 題	次期主管校の決定 本大会の反省 その他懸案事項

大 会 役 員

会 長	防 衛 大 学 校 長	夏 目 晴 雄
副 会 長	防衛大学校 幹 事	重 松 惠 三
大会委員長	防衛大学校 訓 練 部 長	小 田 優 秀
顧 問	海 技 大 学 校	浅 木 健 司
	海上保安大学校	宮 尾 努
	鹿 児 島 大 学	松 野 保 久
	神奈川歯科大学	中 村 玄 二 郎
	神 戸 商 船 大 学	鈴 木 三 郎
	水 産 大 学 校	高 島 末 夫
	電 気 通 信 大 学	石 島 巖
	東 海 大 学	佐 藤 治 夫
	東 京 商 船 大 学	吉 田 卓 也
	東 京 水 産 大 学	佐 藤 要
	長 崎 大 学	高 山 久 明
	日 本 大 学	平 栗 洋 一
三 重 県 立 大 学	小 林 裕	
	防 衛 大 学 校	小 山 秀 雄

大 会 委 員

競技運営委員長兼審判長	2等海佐	小 山 秀 雄
競技運営委員長補佐	3等海佐	田 中 龍 一
進 行 、 記 録 係	3等海佐	向 井 一 馬
陸 上 審 判 係	1等海尉	澤 口 和 彦
海 上 審 判 係	1等海尉	松 本 光 雄
庶 務 係	1等海尉	木 場 伸 也

海 枝 大 学 校

顧 問 浅 木 健 司

	氏 名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	出身県
主 将	及 川 浩	特 修 科	173	80	清 水 海 員 学 校	静 岡
主 務	世 登 順 三	本 科 2 年	166	63	広 島 商 船 高 校	広 島
艇指揮	長谷川 司	講 習 科	164	65	東 京 商 船 大 学	茨 城
艇 長	世 登 順 三	本 科 2 年	166	63	広 島 商 船 高 校	広 島
1	及 川 浩	特 修 科	173	80	清 水 海 員 学 校	静 岡
2	岡 本 宏 一	"	155	65	室 戸 岬 水 産 高 校	高 知
3	諏 訪 宏 正 則	"	167	58	館 山 海 員 学 校	神 奈 川
4	田 仲 裕 正	"	176	69	館 山 海 員 学 校	栃 木
5	丸 山 豊 至	"	176	81	東 京 都 立 墨 田 川 高 校	東 京
6	瀬 沢 孝 至 夫	"	173	73	栗 島 海 員 学 校	兵 庫
7	森 田 竜 夫	講 習 科	170	77	鳥 羽 商 船 高 専	大 阪
8	北 昭 一	"	179	80	鳥 羽 商 船 高 専	大 阪
9	田 口 良 成	"	164	65	弓 削 商 船 高 専	山 口
10	糸 川 琢 磨	"	168	55	大 島 商 船 高 専	熊 本
11	芹 野 儀 三 郎	"	168	80	大 島 商 船 高 専	山 口
12	濱 井 和 教	"	170	73	大 島 商 船 高 専	山 佐 賀
補 欠	相 地 潮	"	166	65	富 山 商 船 高 専	三

海 上 保 安 大 学 校

顧 問 宮 尾 努

	氏 名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	出身県
主 将	岩 男 勝 実	I 群 4 年	172	67	県立 八幡高校	福 岡
主 務	田 中 裕 二	II 群 3 "	173	80	県立 泉北高校	大 阪
艇指揮	岩 男 勝 実	I 群 4 "	172	67	県立 八幡高校	福 岡
艇 長	室 田 英 樹	I 群 4 "	168	63	県立 春日部高校	埼 玉
1	亀 田 晃 尚	2 "	170	59	県立 小倉高校	福 岡
2	南 崎 史 生	I 群 3 "	158	62	県立 国泰寺高校	広 島
3	丹 野 博 信	2 "	173	54	県立 仙台第一高校	宮 城
4	澤 井 幸 保	I 群 4 "	179	77	県立 瑞浪高校	岐 阜
5	矢 内 雄 二	II 群 3 "	173	80	県立 水戸第一高校	茨 城
6	遠 藤 恭 介	2 "	180	72	県立 宗 像高校	福 岡
7	伊 藤 浩 二	II 群 4 "	181	76	県立 磐 田 南 高 校	静 岡
8	林 睦 睦	I 群 4 "	174	68	県立 大垣北高校	岐 阜
9	早 川 聡 光	2 "	175	68	県立 豊田北高校	愛 知
10	春 藤 光	2 "	167	64	県立 城北高校	徳 島
11	永 田 成 功	I 群 3 "	170	62	県立 大村高校	長 崎
12	池 田 紀 道	II 群 3 "	173	64	県立 名古屋西高校	愛 知
補 欠	林 亮 治	2 "	179	77	県立 川内高校	鹿 児 島

鹿 児 島 大 学
顧 問 松 野 保 久

	氏 名	学科 (学年)	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	出身県
主 将	松 下 奉 博	生 産 学 科 3 年	170	68	県立 佐伯鶴城 高校	大 分
主 務	斉 藤 良 仁	水 産 " 2 "	175	85	県立 大 口 "	鹿 児 島
艇 指 揮	甲 斐 裕 士	化 学 " 4 "	166	64	県立 城 南 "	福 岡
艇 長	溝 口 新 隆	水 産 " 2 "	171	63	県立 白 石 "	佐 賀
1	原 隆	化 学 " 4 "	176	70	県立 北 園 "	東 京
2	保 本 洋 之	化 学 " 4 "	166	68	私立 八幡大学附属 "	福 岡
3	松 下 奉 博	生 産 " 3 "	170	68	県立 佐伯鶴城 "	大 分
4	能 勢 毅	航 海 " 3 "	173	67	県立 小 林 "	宮 崎
5	渡 辺 和 久	水 産 " 2 "	176	65	私立 清 風 "	大 阪
6	則 座 正 憲	水 産 " 2 "	170	65	県立 八 代 "	熊 本
7	押 村 克 彦	水 産 " 2 "	175	71	県立 大 島 "	鹿 児 島
8	岸 本 力	水 産 " 2 "	168	63	市立 横 須 賀 "	神 奈 川
9	米 田 朋 広	水 産 " 2 "	173	58	県立 鹿 屋 "	鹿 児 島
10	斉 藤 良 仁	水 産 " 2 "	175	85	県立 大 口 "	鹿 児 島
11	中 村 徹	水 産 " 2 "	179	67	県立 豊 浦 "	山 口
12	黒 瀬 家 盛	水 産 " 2 "	173	76	県立 加 世 田 "	鹿 児 島
補 欠	森 澄 実	食 糧 " 4 "	169	57	県立 祇 園 北 "	広 島
"						
"						
"						

神 奈 川 歯 科 大 学
顧 問 中 村 玄 二 郎

	氏 名	学科 (学年)	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	出身県
主 将	杉 原 義 永	歯 学 科 5 年	170	60	私立 攻 玉 社 高 校	東 京
主 務	薄 井 俊 朗	" 4 "	178	80	県立 日 立 第 一 "	茨 城
艇 指 揮	杉 原 義 永	" 5 "	170	60	私立 攻 玉 社 "	東 京
艇 長	山 田 幸 英	" 4 "	150	48	私立 日 大 明 誠 "	東 京
1	矢 野 優	" 3 "	170	60	県立 杵 築 "	大 分
2	山 崎 洋 司	" 3 "	170	60	私立 国 学 院 栃 木 "	埼 玉
3	天 野 健 三	" 4 "	168	80	私立 日 大 三 島 "	神 奈 川
4	薄 井 俊 朗	" 4 "	178	80	県立 日 立 第 一 "	茨 城
5	有 働 秀 一	" 4 "	178	75	私立 熊 本 商 大 付 属 "	熊 本
6	仲 尾 昌 彦	" 3 "	185	140	私立 冲 縄 尚 学 "	冲 縄
7	大 原 健 一	" 4 "	180	130	県立 三 国 "	福 井
8	中 丸 吾 一 郎	" 4 "	180	75	私立 広 島 城 北 "	広 島
9	谷 川 克 之	" 2 "	188	60	私立 成 城 "	神 奈 川
10	永 塚 俊 之	" 2 "	195	75	県立 初 声 "	神 奈 川
11	尾 上 正 治	" 3 "	175	75	私立 青 山 学 院 "	東 京
12	牧 村 元 人	" 3 "	170	70	私立 函 館 ヲ サ ー ル "	北 海 道
補 欠	小 野 孝 治	" 2 "	168	45	県立 逗 葉 "	神 奈 川
"	中 山 太 作	" 2 "	170	60	私立 高 輪 "	神 奈 川
"	小 池 太 軍 兵	" 1 "	180	80	私立 横 浜 "	神 奈 川
"						

神戸商船大学

顧問 鈴木 三郎

	氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将	武田博幸	機関 4年	165	60	県立 兵庫高校	兵庫
主務	尾崎高司	原子動力 4"	169	65	府立 吹田東 "	大阪
艇指揮	大嶋一行	航海 4"	170	57	県立 磯辺 "	千葉
艇長	尾崎高司	原子動力 4"	169	65	府立 吹田東 "	大阪
1	古賀晋一郎	機関 4"	173	72	県立 伝習館 "	福岡
2	西野英昭	機関 4"	171	71	府立 春日丘 "	大阪
3	高瀬健一	原子動力 2"	175	60	府立 生野 "	大阪
4	野瀬知之	機関 4"	164	56	県立 兵庫 "	兵庫
5	井岡高史	機関 3"	180	68	府立 東豊中 "	大阪
6	武田博幸	機関 4"	165	60	県立 兵庫 "	兵庫
7	千葉信幸	航海 3"	176	74	府立 布施 "	大阪
8	樋口賢吾	機関 3"	175	68	県立 洲本 "	兵庫
9	佐野剛一	航海 3"	175	65	府立 河南 "	大阪
10	馬目淳	機関 3"	173	60	県立 延岡 "	宮崎
11	安宅崇隆	航海 4"	166	64	県立 沼津東 "	静岡
12	杉山公隆	海洋機械管理 4"	168	58	県立 岡山大安寺 "	岡山
補欠	栗本宏二郎	機関 3"	178	64	県立 岐山 "	岐阜
"	白石準人	機関 2"	165	55	私立 大阪 "	大阪
"	中西清治	航海 2"	170	70	県立 新居浜 "	愛媛

水産大学校

顧問 高島 末夫

	氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将	溝部義将	漁業 3年	176	67	市立 福山高	広島
主務	添田博	製造 3"	168	58	県立 檀原 "	奈良
艇指揮	添田博	製造 3"	168	58	県立 檀原 "	奈良
艇長	内田誠	漁業 3"	165	68	私立 城西大付川越 "	埼玉
1	有元康司	増殖 2"	170	56	道立 函館 "	北海道
2	植野健三	機関 3"	165	55	県立 佐賀西 "	佐賀
3	甲斐満	機関 3"	168	63	県立 延岡 "	宮崎
4	大石敬一郎	機関 2"	170	63	県立 伊東 "	静岡
5	小林憲一郎	漁業 3"	176	65	県立 萩 "	山口
6	小宮本龍太	機関 3"	162	66	県立 宮城水産 "	宮城
7	木内等之	漁業 3"	175	73	県立 摂津 "	大阪
8	溝部義将	漁業 3"	176	67	市立 福山 "	広島
9	越智二郎	機関 3"	175	66	県立 杵築 "	大分
10	井上博志	機関 4"	177	64	府立 城南 "	京都
11	基松吾	製造 3"	160	56	県立 徳之島 "	鹿児島
12	堤信勇	漁業 3"	171	62	都立 大島南 "	東京
補欠	喜田裕則	漁業 2"	167	61	県立 加古川西 "	兵庫
"	早川博文	漁業 2"	165	55	県立 川口北 "	埼玉
"	恋塚信一	機関 2"	168	56	県立 猶興館 "	長崎
"	松井英治	漁業 2"	177	68	府立 山田 "	大阪

電気通信大学
顧問 石島 巖

	氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将	田中 祥貴	電子情報学科 4年	178	90	私立 世田谷学園高校	神奈川
主務	満永 大司	電子情報学科 3 "	178	60	市立 桜丘 "	神奈川
艇指揮	田中 祥貴	電子情報学科 4 "	178	90	私立 世田谷学園 "	神奈川
艇長	川本 廣行	電波通信学科	170	55	都立 大島南 "	東京
1	永尾 治義	電子情報学科	175	63	国立 東工大附属 "	東京
2	武藤 康	通信専攻科 1 "	178	72	町立 大成 "	北海道
3	吉田 義明	電子情報学科	175	70	県立 志布志 "	鹿児島
4	藤巻 和則	電子工学科 4 "	172	65	県立 岩村田 "	長野
5	満永 大司	電子情報学科 3 "	178	60	市立 桜丘 "	神奈川
6	中原 威久	通信工学科	180	70	市立 戸塚 "	神奈川
7	吉沢 俊久	電子工学科	180	70	県立 大宮武蔵野 "	埼玉
8	大貫 友憲	電子工学科 4 "	185	83	県立 藤沢西 "	神奈川
9	宮地 泰智	電子情報学科	177	72	県立 富士河口湖 "	山梨
10	大場 満太郎	電子情報学科	178	80	県立 古川 "	宮城
11	河野 真	通信専攻科 2 "	180	72	県立 綾瀬 "	神奈川
12	小澤 春樹	電子情報学科 2 "	175	67	県立 富士東 "	静岡

東海大学
顧問 佐藤 治夫

	氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将	川瀬 武彦	水産開発 4年	170	65	私立 海星高校	長崎
主務	青柳 久	海洋土木 4 "	167	62	市立 芦屋 "	兵庫
艇指揮	関本 達朗	航海工学 4 "	168	62	都立 足立 "	東京
艇長	大山 昌一	航海工学 4 "	165	60	都立 高島 "	東京
1	田島 昇	航海工学 4 "	177	70	私立 東海大四 "	北海道
2	山中 浩司	海洋工学 3 "	175	72	県立 朝霞 "	埼玉
3	穂積 實明	海洋土木 3 "	175	68	県立 春日部東 "	埼玉
4	田口 太	航海工学 3 "	169	70	道立 浦河 "	北海道
5	三好 正高	航海工学 4 "	170	63	県立 新宮 "	和歌山
6	鎌田 攻	海洋土木 4 "	171	71	私立 東海大四 "	北海道
7	小貫 勝彦	海洋土木 4 "	178	76	県立 郡山 "	福島
8	太田 竜一	水産開発 4 "	174	66	県立 氷取沢 "	神奈川
9	川瀬 武彦	水産開発 4 "	170	65	私立 海星 "	長崎
10	木村 一彦	船舶工学 4 "	177	70	私立 正則 "	東京
11	野村 国博	船舶工学 3 "	174	64	道立 旭川西 "	北海道
12	鍋島 一馬	水産増殖 3 "	163	63	私立 東洋大姫路 "	兵庫
補欠	今来 隆一	海洋工学 2 "	184	76	県立 成田西 "	千葉
"	輿石 一幸	航海工学 2 "	181	74	県立 韭崎 "	山梨
"	桜井 克浩	海洋土木 2 "	170	67	私立 作新学院 "	栃木
"	横山 吉雄	海洋工学 4 "	163	60	私立 茨城 "	茨城

東京商船大学

顧問 吉田 卓也

		氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将		阿部 博映	航海 4年	163	66	私立 東北学院 高校	宮城
主務		山田 哲也	運送 4"	171	78	都立 小山台 "	東京
艇指揮		増田 英行	機関 4"	174	69	県立 清水南 "	静岡
艇長		山田 哲也	運送 4"	171	78	都立 小山台 "	東京
1		福田 和彦	航海 2"	163	55	道立 江別 "	北海道
2		阿部 博映	航海 4"	163	66	私立 東北学院 "	宮城
3		進藤 航明	航海 2"	179	74	県立 小金 "	千葉
4		大沼 禎明	機関 2"	168	69	県立 真岡 "	栃木
5		今喜 一恵	機関 4"	177	79	県立 青森南 "	青森
6		権田 健吾	航海 4"	173	75	都立 清瀬 "	東京
7		佐々木 越	機関 4"	170	65	県立 久慈 "	岩手
8		船谷 仁康	航海 3"	165	70	県立 足柄 "	神奈川
9		谷口 和弘	機関 4"	170	63	県立 白岡 "	埼玉
10		白濱 昭敏	船用制御 4"	168	65	県立 長崎北 "	長崎
11		中村 昭敏	機関 3"	161	64	県立 弥栄東 "	神奈川
12		秋田 裕士	機関 3"	164	68	県立 備前東 "	岡山
補欠		児玉 裕二	船用制御 2"	172	68	県立 四日市 "	三重
"		菅沼 憲史	航海 2"	172	63	県立 長生 "	千葉

東京水産大学

顧問 佐藤 要

		氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将		山本 喜彦	資源育成 4年	176	74	県立 静岡西高校	静岡
主務		内海 訓弘	食品生産 4"	174	58	県立 三原東高校	広島
艇指揮		飯塚 岳史	海洋生産 4"	176	74	県立 鶴嶺高校	神奈川
艇長		内海 訓弘	食品生産 4"	174	58	県立 三原東高校	広島
1		守安 五郎	海洋生産 2"	178	74	府立 金岡高校	兵庫
2		下江 宏和	資源育成 3"	162	64	県立 鶴嶺高校	神奈川
3		桐原 憲嗣	食品生産 2"	172	67	県立 菊池高校	熊本
4		毛塚 修也	海洋生産 2"	170	66.5	県立 栃木高校	栃木
5		増田 誠一	食品生産 2"	180	68	私立 函館有斗高校	北海道
6		山城 哲也	海洋生産 2"	181	65	県立 宝塚西高校	兵庫
7		中村 拓郎	海洋生産 3"	171	67	都立 蒲田高校	神奈川
8		山本 喜彦	資源育成 4"	176	74	県立 静岡西高校	静岡
9		鈴木 重則	資源管理 4"	170	66	県立 氏家高校	栃木
10		葛西 裕史	海洋生産 2"	168	65	県立 柏中央高校	千葉
11		縄田 俊浩	資源育成 3"	164	65	県立 宇部高校	山口
12		大平 敏明	食品生産 4"	162	66	県立 浦和西高校	埼玉
補欠		足立 淳一	資源管理 2"	178	71.5	県立 松蔭高校	愛知
"		加藤 一徹	海洋生産 2"	176	69	県立 神戸高校	三重
"		長田 聖治	海洋生産 2"	170	65	県立 守山高校	滋賀
"		樋口 智昭	食品生産 2"	178	67	県立 古河第三高校	茨城

長 崎 大 学
顧 問 高 山 久 明

	氏 名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	出身県
主 将	山 本 一 成	漁業科学系 3年	170	61	県立 長崎北高校	長 崎
主 務	勝木田 太 一	食料科学 " 3 "	179	75	県立 検見川 "	千 葉
艇指揮	水 田 昌 浩	海洋生産学 " 3 "	165	60	県立 諫 早 "	長 崎
艇 長	渡 辺 一 博	漁業科学 " 3 "	174	65	県立 長崎北陽台 "	長 崎
①	小 山 和 明	漁業科学 " 3 "	169	65	県立 高松北 "	香 川
2 9	菊 池 英 司	漁業科学 " 3 "	174	60	県立 長崎西 "	長 崎
3 7	西 村 和 雄	漁業科学 " 3 "	172	67	県立 宇 部 "	山 口
4 8	勝木田 太 一	食料科学 " 3 "	179	75	県立 検見川 "	千 葉
5 10	村 尾 彰	漁業科学 " 3 "	165	60	県立 高松東 "	香 川
6 2	山 本 一 成	漁業科学 " 3 "	170	61	県立 長崎北 "	長 崎
7 4	山 谷 英 生	海洋生産学 " 3 "	169	64	道立 紋別北 "	北海道
8 12	緒 方 和 也	水産学科 2 "	170	67	県立 熊 本 "	熊 本
9 11	北 川 高 吉	水産学科 2 "	176	70	県立 五 島 "	長 崎
10 3	原 口 哲 生	水産学科 2 "	170	55	県立 佐世保北 "	長 崎
11 5	中 村 徹 也	水産学科 2 "	176	65	県立 長崎北 "	長 崎
12 6	山 崎 繁 彦	水産学科 2 "	180	80	県立 長崎東 "	長 崎

日 本 大 学
顧 問 平 栗 洋 一

	氏 名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出 身 校	出身県
主 将	加 藤 修 英	拓 植 学科	182	70	県立 西尾東高校	愛 知
主 務	穴 見 公 一	拓 植 " "	180	68	都立 文 京 "	東 京
艇指揮	加 藤 修 英	拓 植 " "	182	70	県立 西尾東 "	愛 知
艇 長	穴 見 公 一	拓 植 " "	180	68	都立 文 京 "	東 京
1	松 村 安 基	拓 植 " "	167	61	私立 泰 星 "	福 岡
2	宮 内 智	農業工学 " "	180	70	私立 日大豊山 "	東 京
3	手 塚 孝 志	水 産 " "	170	67	県立 江 田 "	神奈川
4	佐 野 英 樹	畜 産 " "	173	62	県立 富士宮西 "	静 岡
5	伊 藤 孝 文	食品工学 " "	176	70	都立 足立新田 "	東 京
6	山 根 等	畜 産 " "	177	68	県立 飯 能 "	埼 玉
7	小 野 厚	農業工学 " "	170	60	県立 日立第一 "	茨 城
8	波多野 光 治	畜 産 " "	165	55	私立九州国際大学附属 "	福 岡
9	植 木 真 夫	食品工学 " "	182	82	県立 芦 屋 "	兵 庫
10	賀 田 正 夫	水 産 " "	163	54	都立 狛 江 "	東 京
11	秋 元 友 司	農 " "	168	60	私立 日大藤沢 "	神奈川
12	国 井 雅 彦	農業工学 " "	165	65	県立 表 良 "	岐 阜
補 欠	木 内 仁	畜 産 " "	185	90	県立 下総農業 "	千 葉

三重大学

顧問 小林 裕

	氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将	樋口 幸市	資源化学科 3年	181	67	県立 桑名高校	三重
主務	松崎 裕	文化 2"	172	65	県立 明石清水 "	兵庫
艇指揮	宮松 篤	医学科 6"	180	68	県立 静岡 "	静岡
艇長	高坂 公一郎	技術院 2"	178	77	県立 四日市 "	三重
1	山本 祥一郎	水産学科 院 1"	183	71	府立 摂津 "	大阪
2	衣川 慶二	水産学科 院 1"	175	69	県立 伊東 "	静岡
3	松下 宏一	水産学科 院 1"	186	80	府立 乙訓 "	京都
4	田中 誠	文化 4"	170	58	県立 広 "	広島
5	尾崎 利幸	建築学科 4"	173	62	県立 四日市 "	三重
6	高橋 賢	文化 4"	172	78	県立 一宮興道 "	愛知
7	和田 康夫	機械材料 工学 3"	170	57	府立 富田林 "	大阪
8	亀井 伸朗	資源化学科 3"	165	55	県立 桜井 "	奈良
9	樋口 幸市	資源化学科 3"	181	67	県立 桑名 "	三重
10	松崎 裕	文化 2"	172	65	県立 明石清水 "	兵庫
11	鶴 孝浩	資源化学科 3"	167	60	県立 常滑北 "	愛知
12	高橋 浩二	水産学科 院 2"	175	71	県立 知多 "	愛知
補欠						
"						
"						
"						

防衛大学校

顧問 小山 秀雄

	氏名	学科(学年)	身長(cm)	体重(kg)	出身校	出身県
主将	亀岡 弘	航空 4年	173	65	県立 府中高校	広島
主務	大賀 康弘	航空 4"	178	72	県立 呉三津田 "	広島
艇指揮	亀岡 弘	航空 4"	173	65	県立 府中高 "	広島
艇長	高岡 久	管 理 4"	167	68	県立 豊田北 "	愛知
1	菅原 啓明	応用物理 4"	166	67	県立 小松明峰 "	石川
2	国沢 保	数学物理 2"	173	64	県立 飯田 "	石川
3	塚本 洋邦	電 気 4"	172	68	私立 城北高 "	東京
4	井手 達夫	航 空 3"	173	73	私立 甲陽学院 "	兵庫
5	別府 万寿博	土 木 3"	171	73	県立 加世田高 "	鹿児島
6	富松 智洋	土 木 3"	180	70	私立九州国際大附属 "	福岡
7	岩城 和利	航 空 4"	176	77	県立 匠璣高 "	千葉
8	山下 次郎	機 械 4"	185	80	県立 小倉高 "	福岡
9	芳崎 祐真	電 気 3"	171	65	県立 有馬高 "	兵庫
10	赤尾 信哉	電 気 3"	170	73	県立 今治西 "	愛媛
11	大橋 智	電 気 4"	168	63	県立 前橋高 "	栃木
12	大谷 誠一郎	電 気 3"	168	61	県立 済々黌高 "	熊本
補欠	菊地 太郎	航 空 3"	164	68	県立 白河高 "	福島
"	中村 一樹	航 空 3"	171	63	県立 田名部 "	青森
"	坂上 塑太	応用化学 3"	179	73	県立 枚方西 "	大阪
"	吉田 久哉	材料物性 2"	175	71	市立 高松第一 "	香川

カッターまめ知識

Q "カッター"って何？

A. "カッター"とは船舶に備え付けの救命艇のことです。ただ、一般の救命艇が艇首と艇首の型が同じなのに対して、本大会ではちょ-うど一般の救命艇の艇尾を切り落とした型をした、9 m "カッター"が使用されています。

艇は木製でマスト、セールを付けることにより帆走も可能な構造になっています。

本大会での乗艇者は12人の漕手・艇尾で舵を取る艇長・号令をかける艇指揮の計14名ですが、12人の漕手は、それぞれ漕ぐ位置によって決まっている番号で呼ばれます。艇首右側の者が1番、左側の者が2番、以下左右交互に艇尾へ3番・4番……10番と続き最も艇尾に近い者が11、12番といった具合です。

Q カッター競技はいつ始まったの？

A. カッター・レースがいつ頃どこで始まったのかは、はっきりしていませんが、『ボート百年（宮内勝善著・時事出版社版）』の中に、明治16年向島（東京）で明治天皇陛下天覧の下に海軍カッター競漕会が催されたとあります。おそらくこれが日本での最初の正式なカッター・レースではないでしょうか。

また、競技会ではありませんが、同じく明治16年頃、当時海軍兵学寮（海軍兵学校の前身）の運用術の教官だった郡司大尉がカッターによる東京湾巡航を兵学寮の生徒に教え、これを年中行事にしたということが『ボート百年』に書かれています。この郡司大尉、大変な人物だったようで、明治26年にはカッター等による東京～占守島（千島列島）間1927海里（約3560 km）の遠航を行っています。コースは向島（東京）～館山（千葉）～水戸（茨城）～塩釜（宮城）～八戸（青森）～占守島（千島）で、途中帆走（カッター等に帆を張って航行すること）もしたようですが、期間は約60日、おまけに途中18名も遭難死を出したということです。

こんな途方もない大遠航をよくやったものだと、今となってはただ感心するばかりですが、やはりカッターには精神と肉体の限界への挑戦に人をかりたてる何かがあることを歴史もまた示しているような気がしてきます。

本競技会は、昭和32年に海事関係の8つの大学が集まってレースをしたのが始まりで、今年で34回を数えます。参加校も年を追うごとに増え、最近では14校にまでなりました。年に一度の海の男たちの豪快な戦いを、心行くまでお楽しみ下さい。

資料提供：東京商船大学

審 判 規 則 (昭和56年5月31日改正)

1. 使用艇、オールおよびコースはレースの都度抽選により決定する。
2. スタート
 - (1) 各艇は指定の時刻、コース順に従い、スタートラインに整列する。
 - (2) 5分前をマイクにより通達スタートブイにつく。ブイにつき用意が完了したら艇長は陸上の審判員に白旗を直立し合図する。
 - (3) スタート用意：号笛短声連続、手旗2原画、号笛長一声手旗頭上より一回転する。
 - (4) スタート：頭上の手旗を垂直に振下すと同時に号砲を打つ。
3. 審判長、審判員がスタートを不完全と認めたときは、直ちにレースを中止せしめ、スタートラインに呼び返す。(諸信号、審判艇コース横断)
4. スタートにおける号令前の飛び出しおよび艇の事故によるスタートの遅速等により正常なスタートができないときはスタートをやり直すが、2回目に正常なスタートを行わなかった艇は、それが1回目と同一艇であると否とにかかわらずその艇は失格とする。
5. 回頭は左回頭とする。回頭は指定の回頭旗を回頭するものとし、他の回頭旗を回頭した場合および回頭旗に艇またはオールの一部でも接触した場合は失格とする。
6. ゴール：艇首が規定のゴールラインに入った順序をもって順位とし順序は審判員が判定する。
7. 同着の場合は追込艇の勝とする。
8. ゴールイン時のスタートブイタッチは失格としない。
9. 各艇は自己のコースを航行し、もしこれを誤って他の艇に接触その他不正行為があったと審判員の認めたときは失格とする。
10. レース中のコースにおける障害、自艇の故障などは他艇の不正な接触を除く他各艇自らこれを忍ぶべきものとする。しかし審判長の判断によりこの限りでないときもある。
11. レースに関する異議申立などはすみやかに艇指揮がこれを行い、審判長が裁決する。
12. オールは予備2本を積み自由に使用してよい。
13. 補欠は2名以内自由に交替できる。
14. オールは流したままゴールインしてよい。
15. 本審判規則における失格とは当該レースのみに関するものであり、その成績は当該レースの最下位とみなす。

過 去 の 成 績

回	年月日	場 所	優 勝	準優勝	3 位	4 位	5 位	参加校
1	32.6.23	東 京	東京水産大	東京商船大	神戸商船大	防 衛 大	水 産 大	8
2	33.5.25	神 戸	東京水産大	水 産 大	東京商船大	防 衛 大	神戸商船大	10
3	34.6.7	呉	水 産 大	海 保 大	東京水産大	防 衛 大	東京商船大	11
4	35.6.5	横須賀	神戸商船大	水 産 大	海 保 大	防 衛 大	東京水産大	10
5	36.5.28	神 戸	東京水産大	水 産 大	三 重 大	海 保 大	神戸商船大	11
6	37.5.27	館 山	東京商船大	防 衛 大	水 産 大	三 重 大	東京水産大	10
7	38.5.19	呉	東京水産大	海 保 大	神戸商船大	三 重 大	防 衛 大	11
8	39.5.10	館 山	神戸商船大	海 保 大	東京商船大	防 衛 大	東京水産大	11
9	40.5.16	神 戸	神戸商船大	防 衛 大	水 産 大	海 保 大	東京水産大	11
10	41.5.15	三笠沖	海 保 大	防 衛 大	三 重 大	日 本 大	神戸商船大	11
11	42.5.14	呉	防 衛 大	海 保 大	三 重 大	東京商船大	神戸商船大	11
12	43.5.19	館 山	防 衛 大	神戸商船大	海 保 大	東京商船大	鹿 児 島 大	11
13	44.5.23	呉	防 衛 大	東京商船大	海 保 大	三 重 大	長 崎 大	9
14	45.5.17	富 浦	防 衛 大	長 崎 大	海 保 大	日 本 大	東京商船大	12
15	46.5.16	西宮沖	防 衛 大	神戸商船大	鹿 児 島 大	長 崎 大	東京商船大	12
16	47.5.21	馬 堀	防 衛 大	海 保 大	神戸商船大	鹿 児 島 大	三 重 大	13
17	48.5.26	呉	海 保 大	東京水産大	東京商船大	長 崎 大	水 産 大	11
18	49.5.19	館 山	長 崎 大	海 保 大	水 産 大	神戸商船大	防 衛 大	13
19	50.5.18	富 浦	神戸商船大	防 衛 大	東京水産大	海 保 大	長 崎 大	11
20	51.5.16	芦屋沖	神戸商船大	長 崎 大	東京水産大	海 保 大	鹿 児 島 大	13
21	52.5.29	馬 堀	海 保 大	神戸商船大	防 衛 大	鹿 児 島 大	水 産 大	14
22	53.5.21	呉	海 保 大	水 産 大	神戸商船大	防 衛 大	長 崎 大	13
23	54.5.20	江田島	長 崎 大	神戸商船大	防 衛 大	海 保 大	東京水産大	14
24	55.5.18	芦屋沖	東京水産大	鹿 児 島 大	水 産 大	長 崎 大	海 保 大	13
25	56.5.31	馬 堀	東京水産大	日 本 大	神戸商船大	防 衛 大	水 産 大	14
26	57.5.17	呉	海 保 大	東京水産大	防 衛 大	東京商船大	鹿 児 島 大	13
27	58.5.29	馬 堀	防 衛 大	東京商船大	海 保 大	神戸商船大	日 本 大	14
28	59.5.20	芦屋沖	東京水産大	防 衛 大	東京商船大	水 産 大	鹿 児 島 大	14
29	60.5.19	東 京	東京水産大	防 衛 大	水 産 大	鹿 児 島 大	日 本 大	14
30	61.5.18	呉	水 産 大	防 衛 大	東京水産大	東京商船大	鹿 児 島 大	13
31	62.5.17	伊勢町	防 衛 大	神戸商船大	東京水産大	水 産 大	東京商船大	14
32	63.5.22	芦屋沖	東京水産大	鹿 児 島 大	海 保 大	神戸商船大	東 海 大	14
33	1.5.21	呉	鹿 児 島 大	東京水産大	神戸商船大	防 衛 大	東京商船大	14

第34回 全日本カッター競技大会成績

天候 \odot 風向 風速 1.5 $3m$ 波浪 $3\% \sim 2m$

時刻	種目	コース	学校名	使用艇	着順	タイム	
0900	開 会 式						
0950	予選第1レース	1	東高大	41	2	12-23.95	
		2	鹿大	23	✓		
		3	日大	31	3	13-57.36	
		4	三重大	42	4	15-04.93	
		5	東水大	21	(1)	12-16.19	
1035	予選第2レース	1	神農大	23	3	13-23.07	
		2	東海大	41	2	12-52.90	
		3	水大	21	(1)	12-29.70	
		4	雪印大	42	4	14-50.57	
		5	海技大	31	5	15-45.48	
1120	予選第3レース	1	海保大	42	(1)	12-20.86	
		2	神農大	41	4	12-40.44	
		3	防大	23	3	12-36.86	
		(4)	長崎大	31	2	12-26.45	
昼 食 ・ 休 憩							
1310	敗者復活レース	1	東高大	41	1	12-07.85	
		2	防大	31	2	12-22.04	
		3	東海大	21	4 4	12-42.76	
		(4)	長崎大	23	3	12-36.74	
		5	神農大	42	4 5	13-39.47	
1350	順位決定レース	1	雪印大	41	4	13-56.17	
		2	日大	44	3	13-04.56	
		3	神農大	23	2	12-29.40	
		4	海技大	21	6	15-09.07	
		5	三重大	42	5	14-31.21	
		10"	鹿大	31	1	12'-04.19	
1430	決勝レース	6"	(1)	東高大	31	3	12-07.24
		(2)	海保大	42	2	12'-01.40	
		3-	防大	21	4	12'-11.33	
		4	水大	23	5	12'-32.77	
		20"	(5)	東水大	41	1	11-47.99
1500	閉 会 式						